



宇治市 音楽連盟だより

第111号

令和 2年6月1日
発行 宇治市音楽連盟
会長 中西 秀樹
宇治市広野町小根尾 138-16

宇治市音楽連盟 検索

新しい挑戦

宇治市音楽連盟会長 中西 秀樹



この原稿を書いている4月23日現在、世界中に広まった新型コロナウイルスの脅威は収まるどころかますます感染者数を増加させています。音連だより第111号が読者の皆さんのお手元に届く頃に収束が、あるいは収束の兆しでも見えていればいいのですが……。

今年3月以降、連盟加盟団体はみな練習ができなくなってしまいました。練習だけでなくこの春から夏にかけて予定されていた沢山の音楽会が中止または延期になってしまいました。京都府にも緊急事態宣言が発出された状況ですからそれはやむを得ません。こんなことは連盟始まって以来初めてどころか、連盟関係者の誰もが生まれて初めて経験する事態なのでしょう。我々だけでなく日本中いや世界中の音楽家・音楽関係者・愛好者が活動の自粛を余儀なくされています。つらいですが今しばらくは耐えるしかありません。そうやって少しでも早くこの状況を収束に向かうようにがんばらなくては……。

音楽連盟の団体は合唱か合奏の活動をしているわけですから、通常は団員が一つの会場に集まらなくては練習できません。ところが人が集まることが感染を広げてしまうといわれるので、だったら集まらないで練習する方法はないものかと考えているのですが、コンピュータやスマホを使ってオンライン練習などできたらいいななんて思っています。そんなことができる機械に詳しい方ややり方を教えていただけると

うれしいです。そのほかにも今までだったら考えもし

なかった新しいことを思いつくかもしれません。

普通の練習ができないこの時期だからこそ今までできなかったことに挑戦してみようかと思えます。皆さんもいかがですか。



第34回

音連ミュージックフェスティバル 2020

10月18日(日) 午後開催予定 宇治市文化センター大ホール